

学校番号	学 校 名
3 4	関有知高等学校

学校教育目標	生徒一人一人の「生きる力」を育むため、個々の能力や長所を伸ばし、優れた創造性と豊かな社会性をもった、たくましく実践力のある心温かな人間・よき地域社会人の育成を目指します。	
< 教育指導の重点 > 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 規範意識の醸成を図るために、全職員が共通理解・共通行動をとり、「よき地域社会人の育成」を目指します。	①社会で通用する基本的な生活習慣の確立を目指して、全職員による身だしなみ指導（スカート丈・シャツ出し等、毎月年10回）、毎日の遅刻指導を行います。 ②大学・企業見学ツアー、進路別ガイダンス・ビジネスプラス展への参加、インターンシップなどの体験的活動を通してキャリア教育を推進し、進路意識の向上と進路実現に向けた取組に努めます。	①身だしなみ指導での要指導生徒数の減少 「生徒の意識調査」の身だしなみに対する意識の向上（80%以上）遅刻の延べ回数の減少（対前年比70%） ②進学第一志望合格率100% 就職内定率100%
2 基礎学力の定着を徹底するために、授業改善に全職員で取り組み、生徒の主体的・協働的学習活動を重視した授業展開を心がけます。	①国語・数学・英語の学び直し授業を実施します。一部クラスでの読解力、計算力向上の取り組みを実施します。 ②生徒の主体的、協働的学習活動を重視した授業を工夫し、アクティブラーニングの実施を推進します。 ③研究授業・公開授業や研修を積極的に行います。	①「級認定テスト」等の再試験を含めた合格者90%以上 ②生徒による「授業評価」での評価（肯定的評価80%以上） ③職員研修会（年2回以上）、研究授業（各教科1回以上）
3 特別活動を充実させ、学校の諸活動の活性化を目指します。	①生活福祉科の生徒の認知症サポーター資格取得と認知症サポーターとして特別養護老人ホームでの実習。 ②福祉レクリエーションインストラクターによる介護予防講習会の受講と実践。 ③文学座の演出家・俳優を講師とした演劇等ワークショップ事業。	①②③事後の生徒アンケート（充実度評価90%以上）